



遠大勵志

高総体開会式

5月22日(火)、暑いぐらいの晴天の中、「第70回岩手県高等学校総合体育大会総合開会式」に1学年は元気に参加してきました。行進の生徒達も実に堂々と整然と右手に旗を持ち

ち入場してくれました。行進も応援も県下に「黒陵ここにあり」を存分に示してくれました。

1年生のみなさん、お疲れ様でした。



高総体結果②

【岩手日報記事より】

●バレーボール

- (男子) 1回戦 黒北2 - 0久慈東
2回戦 黒北2 - 0紫波総合
3回戦 黒北0 - 2盛岡誠桜【ベスト16】
- (女子) 1回戦 黒北2 - 0大船渡東
2回戦 黒北2 - 1水沢商業
3回戦 黒北2 - 0盛岡商業
準々決勝 黒北0 - 2一関修紅【ベスト8】

●バドミントン

- (女子) 1回戦 黒北1 - 3久慈東
(男子) 2回戦 黒北1 - 3花巻農業

●卓球

- (男子) 1回戦 黒北3 - 1福岡
2回戦 黒北0 - 3花北青雲
(女子) 1回戦 黒北1 - 3大船渡

●剣道

(男子) 予選 L 黒北2勝、一関高専1勝1敗、岩手2敗

決勝トーナメント 1回戦 黒北1 - 2宮古

(女子) 予選 L 黒北2敗、花巻東2勝、江南義塾1勝1敗

●ソフトテニス

(女子個人)

準決勝 崎山恵子

0 - 4 盛岡誠桜ペア

菊池亜里沙

(男子団体) 2回戦 黒北 3 - 0 一関高専

3回戦 黒北 2 - 0 盛岡商

準々決勝 黒北 2 - 0 盛岡三

準決勝 黒北 0 - 2 岩手

東北大会第3代表決定戦 黒北2 - 1黒工

(女子団体) 2回戦 黒北 3 - 0 宮古

3回戦 黒北 2 - 0 大船渡

準々決勝 黒北 2 - 0 北上翔南

準決勝 黒北 2 - 1 花巻南

決勝 黒北 0 - 2 盛岡誠桜【準優勝】

高総体観戦記②

6月1日(金)

10:45開始の女子バレーボール応援に北上総合体育館へ。2回戦の相手は水沢商業。第1セット。水商に先手を取られるが、その後7-7、8-8、9-9と追いつ追われつのゲーム展開。そこから相手に3連続得点を取られ9-12。ここで黒北はタイムアウト。流れを変えることは容易にできず、スパイクミスやサーブのミスもあり15-25で相手にセットを取られる。第2セット。水商に1点を先制され嫌な立ち上がり。ここから5番、6番のスパイクが決まり、8-5でリード。後輩達のリードでのお父さんお母さん達の「押せ押せ黒陵！」の大声援に背

中を押され、1番がトスと見せかけ相手コートへ押し込んだり、6番のスパイクやブロックの活躍で13-11に。ボールを懸命に拾い続けて、4番の強烈なスパイクで16-12に。その後は一方的に黒北の流れになり、25-18で第2セットを取った。

流れがこちらに来ている中での第3セット。ボールを拾いながらも耐え、2番、4番、6番のスパイク、5番のフェイントが決まり7-4でリード。その後シーソーゲームが続き、13-12。ここでコートチェンジ。父母の大移動が始まる中でも試合は進む。13-13となり、一時14-16と逆転されるが、2番と5番のスパイクが決まり、17-16と逆転。さらに、18-18と激しく競るが、12番のサービスエース、2番のクイック、5番のスパイクが決まり25-21で第3セットを取り大逆転。歓喜の輪が広がりました。いい試合を見せてもらいました。



次に、男子バレーボールの応援に、Zアリーナへ。2回戦の相手は紫波総合。コーチを中心に全員で両手を挙げて気持ちを鼓舞。第1セットは、1番のサービスエースや4番のスパイクが決まり、9-4に。途中12-11まで追い上げられる。なかなか流れが戻らず、14-14に。ここから3連続得点で17-14。さらに相手から猛追され、19-19になるが、4番のボールの押し込みや14番のクイックとブロックが決まり25-20で第1セットを取った。第2セットまでの間には、2階席の後輩達が太鼓に合わせて「これから始まる黒陵劇場！」と声援を送る。第2セット。先取点をとるいいスタート。一時12-11と迫られるが、そこから1番のスパイクや14番の状況に合わせたプッシュが決まり20-14。1番、3番のスパイクが決まって結果25-18で第2セットも勝ち取り、セットカウント2-0で黒陵が3回戦に進出しました。本当によく頑張りました。おめでとう！！

それから、ソフトテニスの応援のために和賀川グリーンパークへ。何ペア残っているだろうかと思いながら会場に入ると、偶然、秋田先生や中田先生に会い、ベスト8に男女3ペアずつ残っていると聞かされ、急いでコートへ。男子個人戦は、(青木紫朗・小原歩斗ペア)は岩手ペアに2:4で、(城戸文哉・中野啓之朗ペア)も岩手ペアに3:4で、(小岩武瑠・船渡光太郎ペア)は盛岡工ペアに3:4といずれの本校ペアも惜しいところで敗れてしまいました。本当にあと少しでした。

女子個人戦は、(杉澤梨・伊藤陽色ペア)が盛岡誠桜ペアに1:4で、(日下愛望・谷岡未彩ペア)が盛岡誠桜ペアに2:4で敗れましたが、(崎山恵子・菊池亜里紗ペア)は高田ペアに4:2で勝ち、準決勝進出とインターハイ出場を決めました。

その後は、準決勝の試合と、東北大会とインターハイ出場を決める試合が行われました。

男子は、5コート(準決勝①)で岩手 VS 岩手、6コート(準決

勝②)で盛岡工 VS 盛岡工、7コート(決定戦)黒北 VS 黒北、8コート(決定戦)黒北 VS 千厩。どのコートも同じ学校同士の対戦。同じ学校のペア同士で戦うのはどんな気持ちだろうかと思いながら見ていました。結果は、(青木・小原ペア)が(城戸・中野ペア)に4:2で勝ち、インターハイへ。(小岩・船渡ペア)が千厩ペアに4:0で勝ち、インターハイへコマを進めることになりました。

女子も男子と同じような対戦になり、1コート(準決勝①)盛岡誠桜 VS 盛岡誠桜、2コート(準決勝②)黒北 VS 盛岡誠桜、3コート(決定戦)黒北 VS 黒北、4コート(決定戦)高田 VS 花巻南。試合の途中でしたが、学校に戻らなければならず、結果を見ずして帰校しました。後ろ髪引かれました。出場した男子7ペア、女子5ペアのみなさん、結果はそれぞれだったでしょうが、本当にいい試合を有り難うございました。追い込まれても決してあきらめずにボールに向かっていく姿に心打たれました。お疲れ様！！

6月3日(日)

ソフトテニス男子団体(準々決勝)が7コートで始まった。対戦相手は盛岡三。1番手は4-1で勝利。2番手は3-3からの粘り勝ち4-3で勝利。見事に準決勝進出。対戦相手は岩手高。8人で円陣を組んで気合いを入れてゲームに臨む。1番手は2-2と競ったが、最後は2-4で敗退。2番手は3-3から最後は4ポイント対7ポイントの3-4で惜しくも競り負けてしまい、結果0-2で敗退。東北大会第3代表決定戦に挑むこととなった。対戦相手は黒沢尻工業。1番手は、1-4で敗れたが、2番手は3-3から最後は9ポイント対7ポイントと大接戦の末4-3で勝利。試合の行方は3番手の戦いに委ねられた。チーム全員の応援があり、4-2で勝利。結果2-1で第3代表の座を勝ち取りました。東北大会では上位に食い込んでほしい。



女子団体(準々決勝)は、4コートで始まる。対戦相手は北上翔南。1番手は4-0で勝ち、2番手は3-3から7ポイント対1ポイントの4-3で勝ち。結果2-0で準決勝進出。対戦相手は花巻南。1番手は4-1で勝利。2番手は3-3から5ポイント対7ポイントで競り負け、3番手勝負。こちらも3-3ともつれ、最後は7ポイント対3ポイントで接戦を制し、結果2-1で勝利。いよいよ決勝。対戦相手は盛岡誠桜。1番手も2番手も残念ながら1-4で敗れ、結果0-2でしたが、見事な準優勝でした。

優勝を目指していた男子団体、女子団体だったので悔しさはあるでしょうが、実に立派な戦いだったと思います。来週の東北大会(山形県)では、男女とも雪辱を果たしてきてほしい。頑張れ！ソフトテニス！！！！